

# しあわせ

2020年  
5月1日発行  
No.168

さくらんぼ通信 (生活介護事業所 さくらんぼの家)

「ラジオ体操1・2・3」

さくらんぼの家では、毎日ラジオ体操を行っています。利用者みなさんは、体を動かすことが大好きで、楽しみながら体をほくしています。他にも卓球やポッチャなど余暇の時間に取り入れ、健康増進に取り組んでいます。



**新型コロナウイルス感染予防のため、体力維持に気をつけましょう!**

手洗い、咳エチケット、3つの「密」を避けること。そして、運動不足の解消、バランスの良い食事、十分な睡眠も大切です。ご自宅のできるラジオ体操も効果的です。



# 会福祉協議会 事業計画・予算

## 暮らせる 福祉のまちづくり

### 事業計画

#### 法人運営事業

- 第5次地域福祉活動計画の策定
- 困りごとサポートセンターの運営
- 社協福祉事業の拡充と社協職員体制の強化
- 会員・会費の募集
- 社協だより「しあわせ」の発行、ホームページの充実
- ふくしポスター展の募集及び展示
- 福祉ふれあい交流 ボランティア交流事業への支援
- やすらぎ介護サービス事業に職員を出向

#### 福祉のまちづくり事業（法人運営）

- 生活支援活動 生きがいくりの活動の場づくり
- 生活支援体制整備事業の実施
- 生活支援事業（買い物支援）の実施

#### 小地域福祉活動事業

- サロン・ふくし座談会の開催
- 地域住民向け福祉まちづくり講座の開催
- いきいきサロンの活動支援
- 福祉推進員委嘱、研修会開催
- サロン・福祉活動事業への用具貸出（スポーツ、レクリエーション用具）
- 要援護者台帳・福祉マップの更新・整備

#### ボランティア活動事業

- 福祉協力校への助成
- ボランティアスクールの開催
- 生活支援ボランティア養成講座の開催
- ボランティア情報「さわやか」の広報掲載
- ボランティア祭りの開催
- ボランティア連絡協議会への指導助言
- 「災害ボランティアコーディネーター関ヶ原」との合同訓練の開催
- ボランティアリーダー研修会への参加
- 他市町村ボランティア団体等との交流
- NPO、住民団体、企業との連携

#### 移送サービス事業

- 福祉有償運送サービスの実施
- 生活支援移送サービスの実施

#### 資金貸付事業（県受託事業）

- 生活福祉資金貸付事務

#### 相談事業

- 心配ごと相談所の開設（心配ごと相談、弁護士相談）
- 巡回相談の実施
- 結婚相談所の開設
- ぎふ広域結婚相談事業支援ネットワークの登録斡旋
- 西濃地区結婚相談員連絡会への参加及び研修会への参加
- 婚活講座等の開催
- 日常生活自立支援事業の実施
- 西濃地域成年後見支援センターの共同運営
- 地域共生社会に対応した相談事業の連携と協働

#### その他の福祉事業

- 児童福祉（保育園保護者会活動助成、子どもの学習支援事業）
- 老人福祉（介護者サロン、ひとり暮らしのつどい 高齢者居場所づくり、高齢者温泉利用料助成）
- 障がい者福祉
- 戦没者慰霊事業を行う団体への助成
- 戦没者霊園の維持整備に対する助成
- 生活困窮者自立相談支援

#### 共同募金配分金事業

- 一般配分金事業
- 歳末たすけあい配分金事業

#### 基金運営事業

- 社協福祉基金、災害運営資金積立金の管理

#### 障害福祉サービス事業の経営

- 生活介護事業所・さくらんぼの家の管理運営

#### 収益事業（令和2年6月末事業廃止）

- 冠婚葬祭用衣装貸出事業
- 葬祭用祭壇貸出事業

#### その他

- 日赤社資募集及び日赤奉仕団への支援・協力
- 共同募金の推進及び歳末たすけあい運動

# 令和2年度 社会福祉法人関ヶ原町社

## 互いに助け合い 安心して

### 基本方針

新しい時代の福祉の町づくりでは、包括的な支援体制の整備「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりの体制整備が求められています。また、近年の風水害による災害への防災意識を高揚させ、一人一人の「命を守る行動」と「命を守る支え合い」の活動を推進する必要があります。

町民一人ひとりが抱える福祉、医療、健康に対するニーズも、複合化・多様化しています。これからは不安や課題を抱えたとき、誰もが気軽に相談でき、必要な支援が必要とする人に届く、地域での支え合いや見守りの体制を更に強化していくことが必要であります。第五次の地域福祉活動計画では、更なる「ふれあいのある地域づくり」「互いに助けあい、安心して暮らせる福祉のまちづくり」の事業推進に取り組みます。

### 重点事業

#### 1 地域福祉を支える人づくり

日常の困りごと（生活支援）に対応できる支援活動を実施し、生活支援サポーターを養成します。家庭・学校・地域（企業や他の福祉法人）が一体となり、お互いに支え合える福祉のまちづくりを推進し、福祉教育を推進します。

#### 2 支え合いの仕組みづくり

小地域（自治会・地域単位）の福祉サービスとして、自治会役員、民生委員児童委員及び福祉推進員など福祉関係者の理解と協力により、困りごとの発見や見守り・声かけ等の活動による「我が事・丸ごと」の地域づくり、地域共生社会の実現に向けた支え合いの支援体制を推進します。

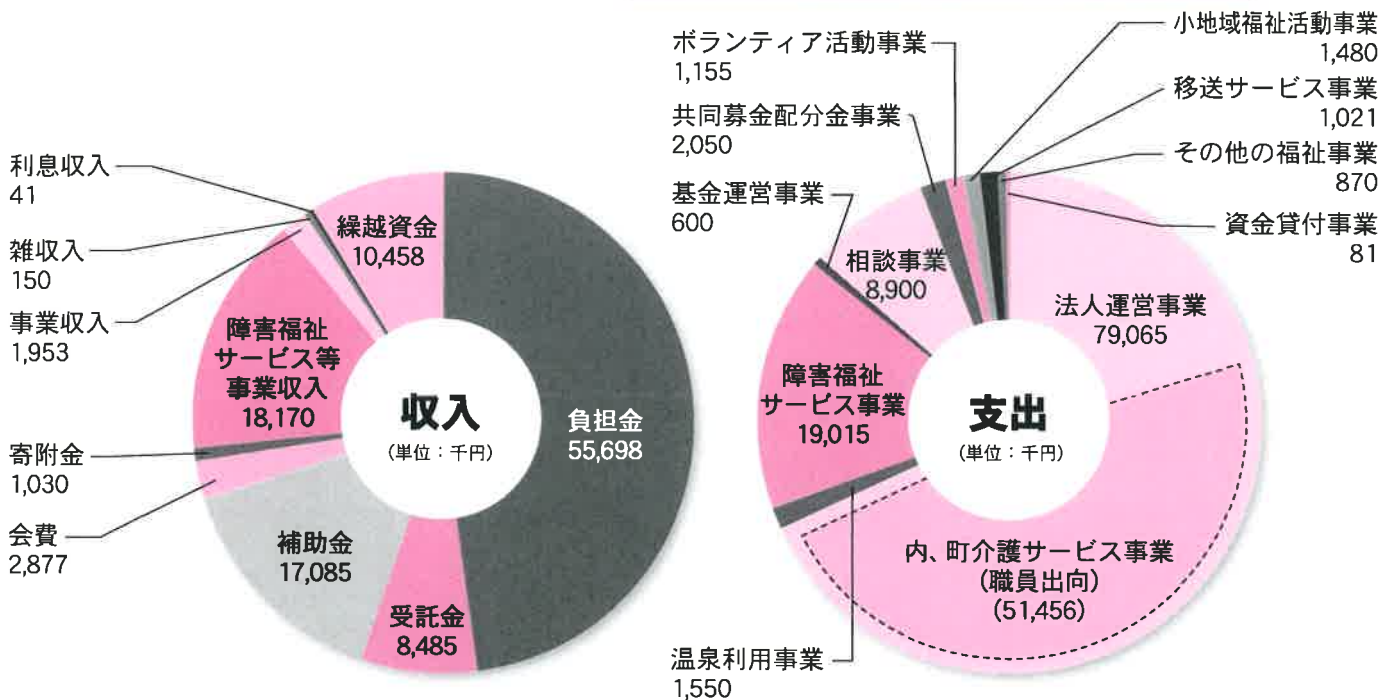
#### 3 安心が生まれる支援づくり

支え合いによる生活支援サポート事業を展開し、しあわせ相談センター、困りごとサポートセンター及びボランティアセンターを連携させた支援体制を推進します。

### 資金収支予算

令和2年度  
予算

115,947,000円



#### 収益事業予算

冠婚葬祭用衣装貸出事業 他 160,000円

事業計画・予算は、理事会・評議員会で協議され決定されました。





日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 日本赤十字社の社資募集に ご理解とご協力をお願いします



日本赤十字社は、災害救護の他、国際活動、医療事業、血液事業、赤十字ボランティアの育成、講習普及事業等、多岐にわたり活動しています。これらの活動は、みなさまから寄せられます社資(会費及び寄附金)で運営されています。関ヶ原町社会福祉協議会は、日本赤十字社岐阜県支部関ヶ原町分区の事務局として日本赤十字社の社資募集を行います。一世帯500円の会費を自治会通してお願いしております。お寄せいただいた社資は全額を岐阜県支部へ送金し、各事業に使用されています。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



ハートちゃん

## 日本赤十字社岐阜県支部の主な事業



国際活動



災害救護



医療事業



看護師等養成事業



血液事業



救急法等の講習



赤十字奉仕団



青少年赤十字

### お知らせ

日赤奉仕団は、各自治会で行われている防災訓練に参加し、炊き出し活動を行っています。大規模災害が発生した際、迅速に行動ができるよう日頃から団員の防災意識を高め訓練を行っています。

地区の防災訓練に炊き出しを希望される地区がございましたら、関ヶ原町社会福祉協議会までご連絡ください。



### 募集

#### 赤十字の活動を支えるボランティア それが「赤十字奉仕団」です。

関ヶ原町赤十字奉仕団は、一緒に活動していただける方を募集しています。主に特別養護老人ホームやひとり暮らしのお年よりへの慰問、災害時に備えた炊き出し訓練、けがをした時の応急手当などの修得に努めています。また、皇居や京都御所への勤労奉仕、日赤本社見学なども行っており、楽しく活動しています。活動に興味のある方、意欲のある方であればどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください。

# ゲーム用品をお貸しします

いきいきサロンや子ども会などのレクリエーションの際にお使いいただけるゲーム用品をお貸しします。ご希望の方は、社協までお問い合わせください。(☎43-2943)



## 1 輪投げ

スタンダードな輪投げはレクリエーションの定番。年齢・性別問わず楽しめる。



## 7 ミュージックベル

上級者向けベル。25音のミュージックベルは格別の音色。



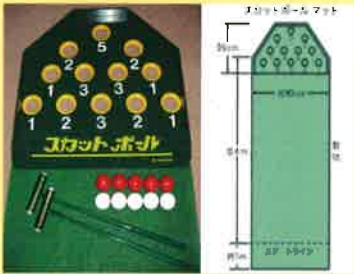
## 2 新・輪投げ4WD

全方向から狙える円形の輪投げ。4人同时对戦可能。楽しさ4倍。



## 8 ジャンボふくしかルタ

ふくしかルタを巨大化。あっちこっちと動き回って大忙し。



## 3 スカウトボール

室内でゴルフができる。穴に入りそうで入らない、ハラハラドキドキのゲームが楽しめる。



## 9 紅白旗あげゲーム

赤あげて、白あげて…でおなじみの旗あげゲーム。



## 4 ターゲットゲーム

マジックシートがボールをキャッチ。得点を競い合うピッチングゲームの元祖。(折りたたみ式)



## 10 ラダーゲッター

紐で繋がったボールを投げてひっかけるゲーム。やればやるほど奥深い、世代を超えて楽しめる。



## 5 ミニヤード

座ったままでもできる簡単ビリヤードゲーム。ボールの代わりに円盤を使用。バネ式のため、力いらず。



## 11 キーボード

音楽に合わせて、鍵盤が光る・マイクで歌える・録音もできる。1台で何役もこなすキーボード。PCにもつなげられる。



## 6 ハンドベル

振っても押しても音が鳴り、音楽遊びが楽しめる。初心者向けの8音セットと中級者向け20音セット。



## 12 ビッグかんたん将棋

将棋が大きくなって登場。動き方を知らない初心者でも安心。駒は大きく持ちやすい。



ボランティアセンターだより

**NO. 127**

**さわやか**




## 「助けて」と言おう！

関ヶ原町社会福祉協議会では 困りごとサポート事業を実施しています。高齢の方などに利用登録をしていただき、日々の生活の中での「ちょっとした困りごと」を助けるために、養成講座を受けたサポーターのみなさんがお手伝いに伺います。

さてみなさん、社協がこの事業を始めて3年が過ぎましたが、実は「助けて」の声が思っていたほど寄せられません。

## なぜ？

これまでの日本の社会では「自分のことは自分でやりなさい」、「人に迷惑をかけてはいけない」と、子どものころから教えられてきました。自分で頑張ることも大事だけど、人に支えられたり支えたりしながら自分を生かしていくことも大切なことです。

こんなアンケート調査があります。（長野県須坂市）

**あなたは困っているとき助けてと言えますか？**

言える 3～5%（少ない！）

**あなたは困っている人がいたら助けますか？**

助ける 95%（多い！）

**（72%は頼まれたら助ける 23%は頼まれなくても助ける）**



助けて、と言おうよ！

私たちは、“助けたい”という気持ちがあるのです。

また、人から助けられる経験をすることで、思いやりの心が目覚めることもわかってきたようです。上手に助けるのが福祉活動なら、上手に助けられるのも立派な福祉活動、堂々と助けてもらいましょう。助け合いのしくみはお互いが手をのばさなくては成り立ちません。

あなたのお子さんやお孫さんが高齢になったときに、“助けて”が気安く言える社会に、今からしていきましょう。 参照「思いやり」から「助けられ上手」へ 助け合い推進運動 - 大逆転のすすめ 木原 孝久（住民流福祉総合研究所）



利用に際しては利用料をいただきますが、安価な労働力ということではありません。

あくまでも同じまちに住む住民同士の日頃の生活の中のたすけあい、対等な立場です。

ご理解ください。



### 輝くボランティアさん紹介 活動6年目の **藤島 和子さん**

**Q** どんなボランティアをいらっしゃいますか？

「生活介護事業所さくらんぼの家」の支援ボランティア“あしたば会”でボランティアをしています。

**Q** 始めたきっかけは？

知り合いに誘われて、ボランティアのことなど何もわからずに仲間に入れていただきました。

**Q** 始めてみてどうでしたか？

みんな、一生懸命に見返りをもとめずに活動している姿を見て「これがボランティアなんだな」と思いました。仲間も施設の利用者さんもみんなやさしく親切でした。

**Q** ボランティアをやってみようか、迷っているひとにメッセージを

気軽に、できることをするといと思います。無責任はいけませんが肩肘はらなくてもいいので、とにかく始めてみることでと思います。活動の様子を見るのもきっかけになると思います。

活動の様子を見学したい方、体験してみたい方は、社協まで。 ☎43-2943



# 福祉協力校だより



## 関ヶ原小学校

関ヶ原小学校の4年生は、総合的な学習の時間に「やさしい町 関ヶ原」をテーマに、関ヶ原町の福祉について学習をしています。一年間様々な活動を通して福祉について考え、最後には、よりやさしい町にするための提案をしました。

### ふれあい会食



関ヶ原町在住の高齢者の方たちと一緒に、自分たちで考えたゲームをしたり、お昼ご飯を食べたりして楽しい時間を過ごすことができました。

自分たちで考えたゲームを楽しんでもらえてうれしかったです。早口で話したときに、聞き返されたことがあったので、これから高齢者の方と接するときには、はっきり、ゆっくりと話したいと思います。

### 高齢者体験



関ヶ原町社会福祉協議会から、「高齢者体験セット」をお借りして、おもりのついたベスト、アイマスク、手袋などをつけて高齢者体験を行いました。

体がすごく重くなったり、目が見づらくなったりして歩くのも本を読むのもすごく大変でした。いつかは私たちも通る道なので、私のおじいちゃんの気持ちも少し分かったので、たくさん助けてあげたいです。

### ボランティアスクール



肢体不自由で車椅子を活用している北村さんのお話を聞き、講師の高木さんから手話を教えていただきました。お弁当は目隠しをして食べました。

最初は「かわいそう。」だと思っていたけど、自分の生き方を堂々と話す北村さんを見て、障がい者への思いが正反対に変わりました。私たち以上に素敵な生き方をしている北村さんはすごいと思いました。

### ブックトーク



関ヶ原ふれあい図書館の関東さんに、盲導犬についての本や、視覚障害者用の絵本など「福祉」に関わる本を紹介していただきました。

目が見えなくても読める「ぐりとぐら」の本や、外国の方でも目で分かる「ピクトグラム」など、障がい者への様々な工夫を知ることができました。ぼくも、だれもが使いやすい道具を考えてみたいです。

### 町探検



関ヶ原町の公共施設（関ヶ原町役場、ふれあいセンター、関ヶ原駅、駅前観光交流館）には、福祉に関わってどのような設備があるのかを探しに行きました。

それをもとに、さらにみんなにやさしい町になるためには、どんな設備や道具があるといいかを考え、自分の考えをまとめました。



## 「よりみんなにやさしい町になるため」の提案



関ヶ原町社会福祉協議会の西脇様にお越しいただき、自分の考えを提案しました。

今回の提案を通して、みんながすずしやすいためにこうなるといいなと思うところが見つかりました。関ヶ原町以外でも、設備や道具が整理され、もっとみんなが住みやすくなるいいと思いました。また、そんな町になるように、困っている人がいたら、自分も手伝ったり声をかけたりしていきたいです。



**相談日 しあわせ相談センター**

- 場所/国保関ヶ原診療所 北棟1階
- 時間/午後1時30分～午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談	弁護士相談 弁護士 二見敏夫	結婚相談
5月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。		
6月	10日(水) 相談員 安藤道子 相談員 山根とも子	20日(土) 相談員 北村 稔 相談員 吉田植昭	20日(土) 相談員 永井ツヤ 相談員 名賀石里子

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。

**善意のご寄附**

2月16日から4月15日分まで(受付順・敬称略)

- 匿名 ……………一八〇、〇〇〇円
- 匿名 ……………五、〇〇〇円
- 憩いの郷 あん……………椅子2脚  
(さくらんぼの家へご寄附いただきました)

ありがとうございました。  
ありがとうございました。

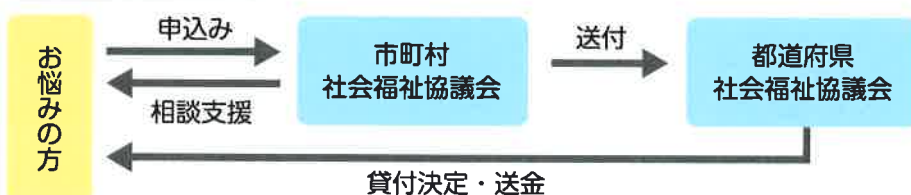


**新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金でお悩みの方へ**

**一時的な資金の緊急貸付に関するご案内**

各都道府県社会福祉協議会では、低所得世帯等に対して、生活費等の必要な資金の貸付等を行う生活福祉資金貸付制度を実施しています。本制度につき、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金にお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施します。具体的な内容のお問合せや貸付のご相談は、関ヶ原町社会福祉協議会までお願いします。

**貸付手続きの流れ**



●お問合せ先  
関ヶ原町社会福祉協議会  
☎43-2943

**葬祭用祭壇貸出事業および冠婚葬祭用衣装貸出事業廃止のお知らせ**

長い間運営してきました社協の葬祭用祭壇貸出事業および冠婚葬祭用衣装貸出事業は、年々利用が減少し、このような状況から令和2年6月末をもって事業を廃止させていただきますことになりました。みなさまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。また今後は、下記事業所様にて事業を継承していただけることになりましたので、ご利用の際は、下記事業所様にご連絡をお願いいたします。

**葬祭用祭壇貸出**

互助会せきがはら  
(☎0120-43-2775)

**冠婚葬祭用衣装貸出**

喪服  
互助会せきがはら (☎0120-43-2775)

留袖、喪服  
振袖・レンタル・フォトスタジオきらり  
垂井町宮代3041-1 (☎22-6606)

**職員異動**

在宅介護支援センター  
(地域包括支援センター)  
係長 児玉 智絵